令和元年度 英語科 授業充実（改善推進）プラン

昨年度のプランの検証

取り組みにおける成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年生については「場面に応じて書く英作文」の正答率に課題があったが、今年度は上回った。 ・ 3年生については「関心・意欲」と「理解の能力」が昨年度に比べ向上した。 ・ 2年生については「言語についての知識・理解」に課題がある。
---------------	---

英語科における調査結果の分析

内容別結果の分析	<p>【2学年】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 全体的に目標値やや下回っている。 2 リスニングの対応文に関しては、目標値を上回っている。 3 場面に応じて書く英作文、三文以上の英作文の正答率が低い。 <p>【3学年】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 全体的に目標値を上回っている。 2 リスニングの正答率に関しては目標値を大きく上回っている。 3 語彙の知識・理解のみ、目標値をわずかに下回っている。
観点別結果の分析	<p>【2学年】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 聞くことに関しては、内容理解の項目が目標値を下回っている。 2 読むことに関しては、目標値を下回っている項目が多い。 3 書くことに関しては、ほとんど目標値を下回っている。 <p>【3学年】</p> <ol style="list-style-type: none"> 4 観点全てにおいて目標値を上回っている。

授業改善のポイント（調査結果等を踏まえて）

1 ウォームアップとして英語の歌を歌うことで英語学習への興味・関心を高める。 また、音読に重点を置くことで英語を発話することへの抵抗をなくすような指導を行う。	2 4技能をバランスよく向上させるために、帯学習でそれぞれの技能を伸ばす指導をする。	3 音読を重視し、繰り返し読む練習を重ねることで、語彙力の向上、正しい語形・語法の理解を図る。
--	--	---

授業改善策

【1学年】	<ol style="list-style-type: none"> 1 スモールトークを行うことで、英語に対する興味・関心につなげつつ会話力向上を図る。 2 音読を徹底させる事で、英語の語順やリズムに慣れさせ、理解力向上につなげる。 3 辞書引き指導を定期的に行う事で、語彙力向上、表現能力向上につなげる。 4 ICTを効果的に導入することで、4技能をバランスよく学習させる。
【2学年】	<ol style="list-style-type: none"> 1 ウォームアップで4技能を向上させるドリルを行い、基礎を固めていく。 2 辞書引き指導を行い、語彙力向上、英作文・表現の能力向上につなげていく。 3 教科書を繰り返し音読させることで、正しい文の形、表現を定着させる。 4 帯活動にリスニング教材を新しく導入する。
【3学年】	<ol style="list-style-type: none"> 1 ワークシートを使って文法事項の確認をするとともに、表現の練習を多く取り入れる。 2 英文を音読、暗唱させるなどして、文章を繰り返し読む習慣をつけ、読解力を高めるようにする。 3 過去問題等で長文問題、英作文、文法問題にじっくり取り組み、その成果をテストで確かめる。